

# 経済・投資のあんちよこ



## VOL.2

## 経常収支って何を知るための指標なの？

### 今回の話題

財務省は2015年2月9日、2014年の日本の経常収支は2兆6266億円の黒字という速報値を発表しました。黒字というのは良いことなのでしょうが、ではそもそもこの経常収支とは、何を知るための指標なのでしょう？

### 経常収支は4つで構成されている

- 経常収支とは、簡単に言うと、日本が海外との取引でどのくらい収益を得たのかを示したものです。
- 海外との取引というと、まずは貿易を思い浮かべますが、これは商品や原材料など「モノ」に関する輸出入のみを表したもので、経常収支はほかにもあります。
- 経常収支は、以下の4つで構成されています。
  1. 「貿易収支」  
モノに関する輸出額から輸入額を引いたもの。
  2. 「サービス収支」  
訪日観光客の出費から日本人の海外旅行先での出費を引いたもの。
  3. 「第1次所得収支」(旧: 所得収支)  
海外に進出した日本企業による売り上げや投資で受け取った配当金や債券などの利子。
  4. 「第2次所得収支」(旧: 経常移転収支)  
開発援助や国際機関への分担金など。日本の場合、この収支は常にマイナスとなります。

### ■ 経常収支の構成



### Point

「経常収支」とは、日本が海外との取引でどのくらい収益を得たのかがわかる指標。